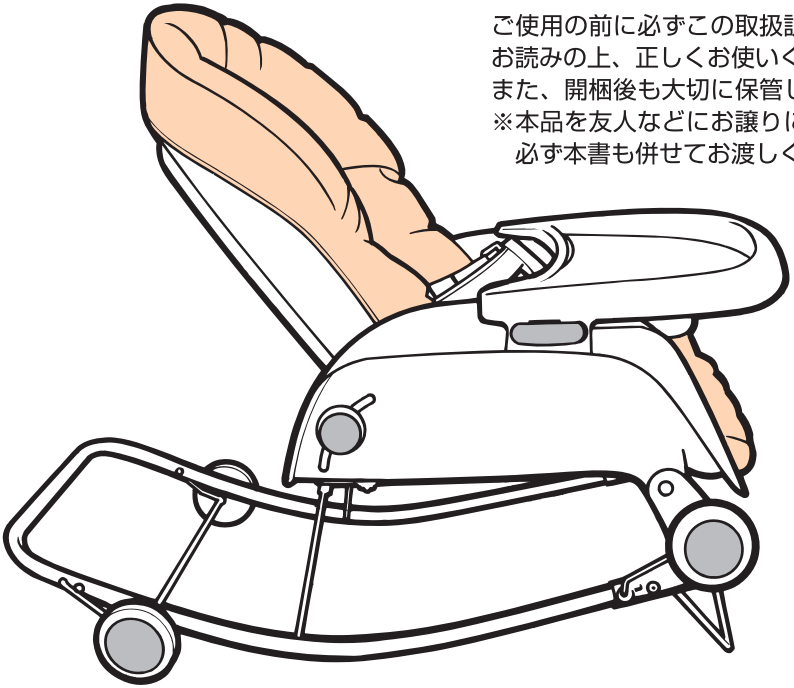
Combi

コンビ
ラックプルメアS
取扱説明書



ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
また、開梱後も大切に保管してください。
※本品を友人などにお譲りになるときは、必ず本書も併せてお渡しください。

もくじ

●お子さまの安全のために必ずお守りください…1
　警告・注意
●梱包部品……2
●各部の名前……2
●組み立てかた……3
●ベルトの使いかた……4
●本体を固定するとき……4
●移動するとき……4
●リクライニング角度調節のしかた……5
●ロッキングの使いかた……5
●テーブルの取り付けかた……5
●クッションの取り付けかた……5
●日常のお手入れのしかた……6
●ご使用期間のめやす……6
●品質保証書……7

お子さまの安全のために必ずお守りください。

お使いいただけるお子さまの年令は新生児～2才頃までです。
●首のすわらない新生児～2、3ヵ月頃まではおやすみ位置で使用してください。
※新生児とは体重2.5kg以上かつ在胎週数37週以上

上記の年令以外のご使用は予期せぬ事故を招くおそれがありますのでおやめください。

⚠警告

思わぬ危険を招くおそれがあります

●必ず保護者の目の届くところで使用してください。
●次のような場所では使用しないでください。
　●ストーブなど火気のそば　　●落下物などの心配のある場所
●お子さまがラックの下にもぐり込まないよう注意してください。
●お子さまがラックを操作したり、動かすことはおやめください。
●落下など強い衝撃が加わり、変形・割れ・部品破損が生じたラックは使用しないでください。

お子さまが落下するおそれがあります

●お子さまをラックに乗せるとき、股ベルトと腰ベルトは必ず使用してください。
●各ベルトはお子さまの体に合わせてきちんと締めてください。
●リクライニング角度を変えたときは、そのつどベルトの長さを調節してください。
●お子さまが座面に立ったり、テーブルや手すりから身を乗り出さないよう注意してください。
●お子さまを乗せたままで、持ち上げて移動しないでください。
●お子さまが乗り降りするときは、必ず保護者が付き添ってください。

ラックが転倒しお子さまが落下するおそれがあります

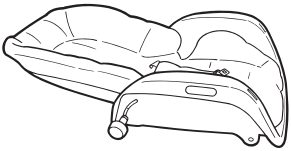
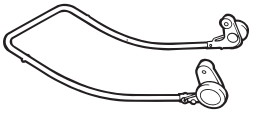
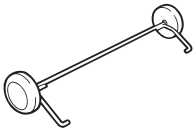
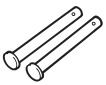
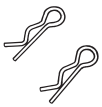
●次のような場所では使用しないでください。
　●階段のそば、段差、傾斜のある場所
　●タイルなどすべりやすい場所
●移動するとき以外は、必ず前ステーを引き出して固定状態にするか、ロッキング状態にして、簡単に動かないようにしてください。
●二人以上のお子さまを乗せないでください。

⚠注意

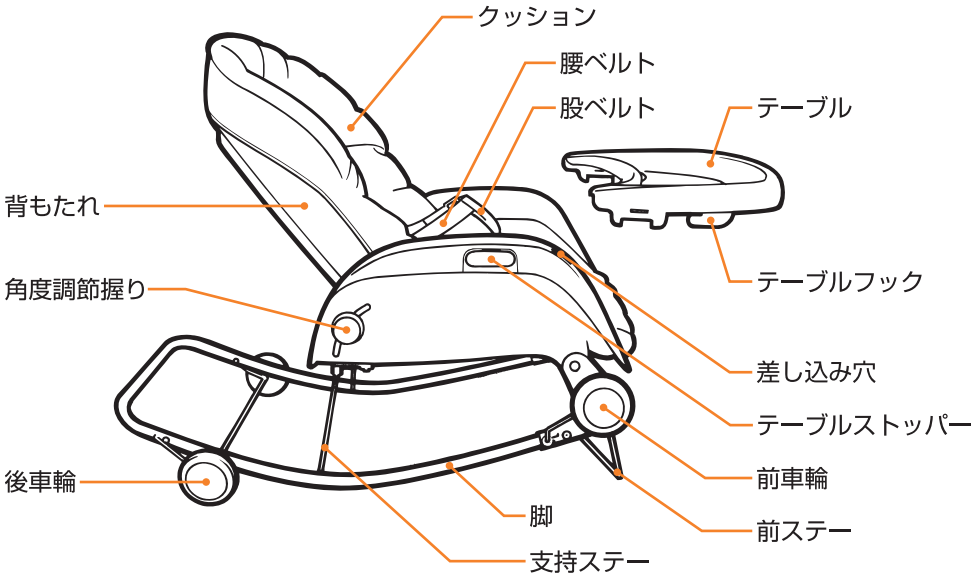
思わぬ事故を招くおそれがあります

●リクライニングの調節をする場合は、必ず背もたれ上部の中央を片手でささえて操作してください。
●角度調節の握りは、ゆるいまま使用するとスリップをおこし角度がずれることがあります。必ずしっかりと締めてください。
●クッションは必ず取り付けて使用してください。
座面に穴などがあり、お子さまが傷つくことがあります。
●お子さまを乗せる目的以外の使用はおやめください。
●ラックを改造したり、分解することはおやめください。
●屋外での使用はおやめください。（風雨にさらさないよう注意してください。）

梱包部品　最初に全て部品が揃っているか、確認してください。

本体組み上がり （クッションを含む）……1個 	前ステー……1個 	脚組み上がり……1個 
支持ステー……1個 	後車輪組み上がり……1個 	脚ジョイント軸……2個 
テーブル……1個 	スナップピン……2個 	取扱説明書……1冊

各部の名前



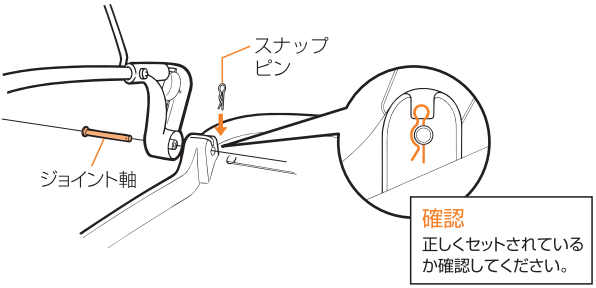
組み立てかた

⚠注意
- ●組み立てる部品は全て組み立ててください。
- ●取り付け用の穴で指などに傷害を与えるおそれがあります。ご注意ください。

●まず最初に本体を裏返します

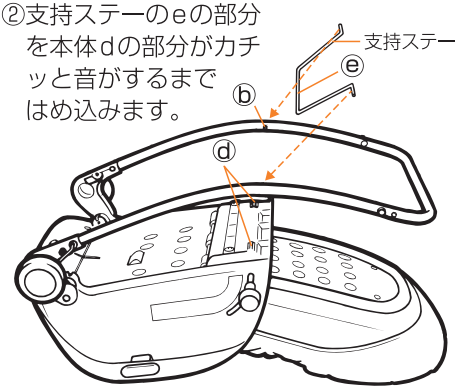
1 脚を本体へ取り付けます

①図のように脚ジョイント軸を脚と本体に貫通させます。
②脚ジョイント軸の穴にスナップピンをカチッと音がするまで差し込みます。



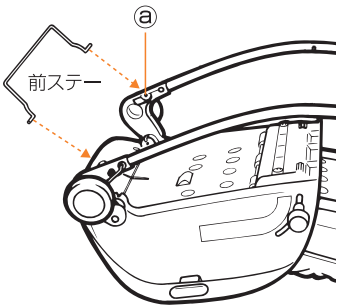
2 支持ステーを取り付けます

①支持ステーを両側から軽く押しながら脚の取り付け穴bに先端を差し込みます。
②支持ステーのeの部分を本体dの部分がカチッと音がするまではめ込みます。



3 前ステーを取り付けます

取り付け穴aに先端を差し込み取り付けます。

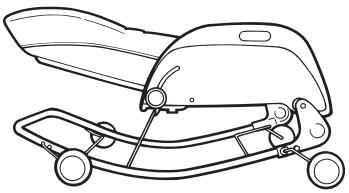


4 後車輪を取り付けます

取り付け穴cに後車輪の先端fをまたがっている向きに注意し広げながら差し込みます。

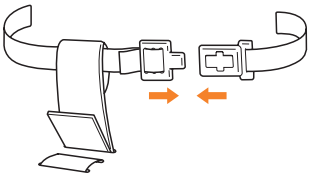
5 本体を表にします

※テーブルとクッションの使用方法は5ページ「テーブルの取り付けかた」「クッションの取り付けかた」を参照してください。



各部の使いかた

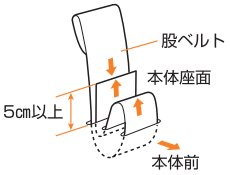
ベルトの使いかた



股ベルト上部の輪の中に腰ベルト（差し込み側）を通し反対側の腰ベルト（受け側）と結合させます。

確認：バックルの両側を軽く引き結合されているか確認してください。

股ベルトの長さ調節および取り付け方法

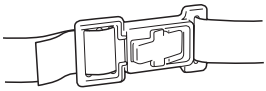


クッションを上げて股ベルトの長さを図のように調節します。

＊端末まで5cm以上余裕をもたせて調節してください。

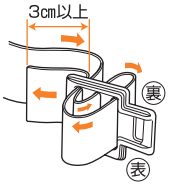
＊調節後股ベルトを引き上げ、股ベルトが抜けないことを確認してから使用してください。

ベルトをはずすときは



バックル（受け側）中央部を押し、バックル（差し込み側）を抜きます。

腰ベルトの長さ調節方法



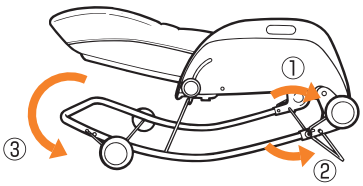
腰ベルトの長さを図のように調節し、左右の長さを同じにします。

※腰ベルトがバックルからはずれた場合図の矢印の方向に差し込み調節してください。

⚠警告

- ●リクライニングの角度を変えるとベルトの長さが変わります。そのつど調節してください。
- ●お子さまを確実にホールドするためにベルトは大人の親指が入るくらいのすき間をのこししっかりと締めてください。

本体を固定するとき

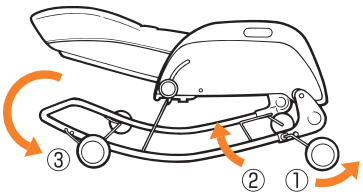


1．前車輪を左右とも後方にまわし、ストッパーにあて止めます。
2．前ステーをストッパーにあたるまで前方にまわします。
3．後車輪を脚の後側を越えるようにまわし、脚の下側にセットします。

⚠注意

- ●前ステー、後車輪、前車輪を動かす場合、脚と各部の間に指などを挟まないよう注意してください。

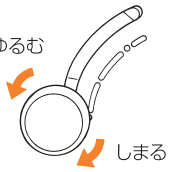
移動するとき



1．前車輪を左右とも前方にまわし、ストッパーにあて止めます。
2．前ステーを止まる後方にまわします。
3．後車輪を脚の後側を越えるようにまわし、脚の下側にセットします。

リクライニング角度の調節のしかた

リクライニングの調節はグリップをゆるめ、任意の角度に動かししめるだけの簡単な操作でおこなえます。



お使いいただけるお子さまの年令は新生児～2才頃までです。
月齢ごとに下記のリクライニング角度位置でご使用ください。

- 新生児～2、3ヵ月頃まではおやすみ位置で
- 2、3ヵ月頃～5、6ヵ月頃まではおやすみからおあそびの間で
- 5、6ヵ月頃～2才頃まではゲップからお食事の位置で

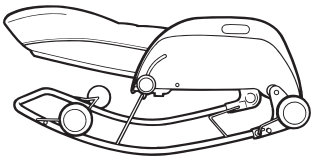
上記の年令以外のご使用は予期せぬ事故を招くおそれがありますのでおやめください。

新生児とは体重2.5kg以上かつ在胎週数37週以上

⚠注意

- リクライニングの調節をする場合は、必ず背もたれ上部の中央を片手でささえて操作してください。
- 角度調節の握りは、ゆるいまま使用するとスリップをおこし角度がずれることがあります。必ずしっかりと締めてください。

ロッキングの使いかた

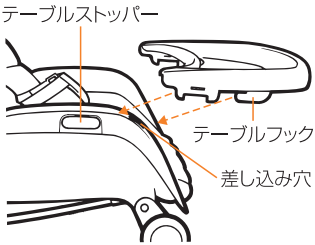


1. リクライニングの角度をロッキングの位置にしてください。
2. 図のように前後の車輪および前ステーを引き上げた状態にしてください。
   - 上記の状態になりましたら手で軽くゆらしてください。

⚠注意

- お子さまの様子に気をつけ、適度にゆらしてください。
- 背もたれの上部にお子さまの頭が当たる場合ロッキングでの使用をおやめください。

テーブルの取り付けかた

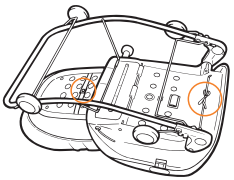


1. 本体両サイドのテーブルストッパーを外側に引き出しておきます。
2. テーブルフックを本体の差し込み穴差し込み、テーブルストッパー左右を押し込みます。
3. テーブルを軽く動かしてはずれないことを確認してください。
   テーブルをはずすときはテーブルストッパーを外側に引き出しテーブルを引き抜いてください。

⚠注意

- テーブルをはずしているときは、テーブルストッパーを押し込んでおいてください。
- はずしたテーブルはお子さまの手の届かない安全な場所に保管してください。
- お子さまが差し込み穴に指を入れないようご注意ください。

クッションの取り付けかた



1. クッションを本体にのせ、腰ベルトと股ベルトを通します。
2. クッションの座面裏側に付いているひもを本体に通し結びます。
3. クッションの背もたれ裏側に付いているひものホックを留めます。

⚠注意

- クッションは必ず取り付けてご使用ください。座面に穴などがあり、お子さまが傷つくことがあります。

日常のお手入れのしかた

テーブルや本体が汚れたときは、必ず薄めた中性洗剤かぬるま湯で拭いてください。

⚠注意 ●クッションは必ず取り付けてご使用ください。座面に穴などがあり、お子さまが傷つくことがあります。

クッションの洗濯方法

クッション	股ベルト	クッション・股ベルト			
洗濯水流弱	手洗い	漂白剤	アイロン	ドライクリーニング	日陰平干し

●クッション･股ベルトは取りはずして、上記の洗濯表示に従い洗濯してください。
●製品の特性上、多少色あせすることがあります。
●洗剤は、蛍光剤、漂白剤、酵素などを含まない天然脂肪酸をベースとした洗剤（コンビおむつ・肌着洗い）を使用することをおすすめします。
※特に敏感肌のお子さまは、上記の条件に合った洗剤を使用してください。
●洗濯と脱水の際は、他の衣料品と区別して行うことをおすすめします。
●すすぎは充分に行ってください。
●快適にご使用いただくため、こまめに洗濯することをおすすめします。

⚠注意 ●お手入れの際に取りはずした部品は、本書をよくお読みの上、正しく取り付けてください。

■ ご使用期間のめやす ■

	新生児	3ヵ月	6ヵ月	9ヵ月	12ヵ月	24ヵ月	36ヵ月
● 寝椅子（一番寝かせた角度で）	ベッド代りに		お昼寝程度に			○	○
● ゆりかご			ロッキング表示角度で			○	○
● 遊び椅子			赤ちゃんが喜ぶ角度で			○	○
● 授乳の時		一番倒した角度で				○	○
●ゲップのとき			ゲップの表示角度で			○	○
● 食事椅子			果汁･離乳食を快適な角度で		食事はおしょくじ表示の位置で	○	○

※新生児とは体重2.5kg以上かつ在胎週数37週以上